

◆ スケジュール (予定)

BCP策定推進フォーラム&BCP啓発セミナー			BCP策定講座			BCP検証机上演習		
広島会場	福山会場	三次会場	広島会場	福山会場	三次会場	広島会場	福山会場	三次会場
5回	5回	2回	13回	11回	3回	6回	6回	4回

※詳細につきましては、申込ホームページを参照してください。なお、諸般の事情により、日程・時間・会場等が変更される場合もありますので、広島県 WEB サイト (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/70/bcp.html>) 等でご確認ください。



広島県BCP策定支援事業 検索

◆ 参加費: 無料

◆ 参加条件

社内に定着する BCP 策定を推進するため、参加企業の方には以下の条件に同意していただきます。

- 1 経営者の参画 実効力の高いBCPを策定するために経営者が参加し、主導する。
- 2 組織全体の取組 経営者、事務局、現場推進メンバーにより組織的に策定する。
- 3 策定後の定期的な活動 定期的に演習やBCPの見直しを実施し、組織活動として根付かせる。

※参加者は県内に事業所を有する企業の方に限ります。詳しくはHPをご覧ください。

※経営者の参画とは、全社的に取組をするという意味表明を含みます。

※この事業は、自社のBCPの策定を支援するものであり、その目的以外での、資料の様式変更及び他社への譲渡・提供等はお断りします。また、県が事業を委託しているミネルヴァベリタス株式会社と同業のコンサルティング会社等による、上記目的以外での参加は、お断りします。

◆ 講師紹介



Yuichiro Matsui

ミネルヴァベリタス株式会社
代表取締役

松井 裕一朗 氏

外資系企業・国内企業・官公庁を対象にリスクマネジメントとクライシスマネジメントに関するコンサルティング業務に従事する一方、自治体などの有識者会議の委員や専門家としても活動。事業継続の専門家として「The BCI Asia Awards」を4年連続(2015年~2018年)受賞。2018年の「The BCI Global Awards」では、東南アジア地域ならびに日本人初の「Hall of Fame(栄誉の殿堂)」入りを果たす。また、昨今の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発生においては、感染症BCPの有識者として、企業における感染予防だけでなく、感染者発生時の対応支援にも従事している。

●事業継続協会 日本支部 代表理事 ●大阪市 新型インフルエンザ等有識者会議 委員 ●大阪府商工会連合会 事業継続計画策定支援研究委員会 委員長 ●日本品質保証機構 事業継続マネジメント支援制度開発委員会 委員 ●日本能率協会 事業継続/情報セキュリティ分野 技術専門家



Shigeki Honda

ミネルヴァベリタス株式会社 顧問
信州大学経営大学院 特任教授

本田 茂樹 氏

国内外の企業や組織を対象としたリスクマネジメントおよび危機管理に関するコンサルティングや執筆活動を続ける一方で、全国での講演活動も行っている。これまで、早稲田大学、東京医科歯科大学大学院などで教鞭をとるとともに、日本経済団体連合会・社会基盤強化委員会企画部会委員を務める。



Hirokazu Kawamura

ミネルヴァベリタス株式会社
マネージャー

川村 弘和 氏

自治体における法制課での実務経験や東日本大震災発生後の被災自治体への派遣業務経験を活かした防災・事業継続などのリスクマネジメントに関するコンサルティング業務に従事するとともに、当該分野の専門家として事業継続の国際規格であるISO22301審査員としての活動も行っている。

参加申込・問い合わせ先

広島県商工労働局 イノベーション推進チーム 中小・ベンチャー企業支援グループ (担当/梅田・星川・高原)

TEL.082-513-3355 E-mail: syoinnov@pref.hiroshima.lg.jp

※申込時に、会社名・住所・電話番号・代表メールアドレス・参加者名・参加者のメールアドレス・役職をお知らせください。



本事業の詳細ならびに各種お申し込みは下記 WEB サイトでも受付しております!

【広島県BCP策定支援事業WEBサイト】 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/70/bcp.html> 広島県BCP策定支援事業 検索

自然災害や人為災害に負けない企業づくり・レジリエンス向上プロジェクト

BCP 策定支援事業

地震、風水害だけでなく
新型コロナ等感染症対策にも有効です

事業継続力強化計画に
ご利用いただけます

BCP策定をすることの主なメリット

MERIT 01

災害発生時の
対応力と復旧力
(レジリエンス)が
高まる。

MERIT 02

災害被害の
予防や最小化を
図ることが
出来る。

MERIT 03

業務内容や
動線の見直しにより
業務効率が
改善する。

MERIT 04

取引先からの
供給責任に対する
信頼性が
向上する。

MERIT 05

競合他社との
差別化を図り、
新たな顧客開拓が
出来る。

BCP (事業継続計画)
Business Continuity Plan

自然災害などの不測の事態に備えて、企業にとって中核となる事業の継続のために平常時から行うべき行動や非常時における事業継続の方法・手段等を取り決めておく計画のことです。

自然災害や人為災害に負けない企業づくり・レジリエンス向上プロジェクト

1 知る

Know

BCP策定推進フォーラム&BCP啓発セミナー

フォーラム

BCPを策定している企業がどのような課題を乗り越えてBCPを策定し、その効果をどのように受け止めているのか、実際にBCPを策定している企業にお話いただけます。

新型コロナウイルスなど感染症対策を踏まえた基調講演を行う予定です。



セミナー

BCPの目的・意義等の必要性を訴え、その普及促進を図るためのセミナーを開催します。

- 事業継続とは?
- 防災と事業継続の違い
- 事業継続計画 (BCP) 策定のポイント
- 地震対策としてのBCPからの脱却
- 事業継続マネジメント (BCM) の重要性
- BCP発動事例 (地震、風水害、感染症) のご紹介



※本フォーラムセミナーに参加を検討している、経営者・管理職の方に向けた啓発動画がございますのでご覧ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/70/bcp.html> 広島県BCP策定支援事業



2 策定する

Formulate

BCP策定講座 [1日完結型]

1日で完結する集中講座を受講して頂くことで、参加企業各社の事業内容や組織規模、立地環境を踏まえた“使えるBCP”を策定することが出来ます。

- 1 事業継続の対象事業を選定する
- 2 対象事業における事業影響度分析を行う
- 3 対象事業におけるリスクアセスメントを行う
- 4 分析・評価結果に基づくBCP対策の検討と導入を行う
- 5 事業継続計画 (BCP) として文書化する
- 6 事業継続計画 (BCP) に基づく演習と見直しを行う
- 7 事業継続計画 (BCP) の運用を行う (BCM・事業継続マネジメント)
- 8 事業継続力強化計画の認定手引き

参加対象企業の例

- 新規でBCPを策定する企業
- 既存の防災計画を事業継続計画 (BCP) に見直したい企業
- 既にBCPを策定済みでブラッシュアップを図りたい企業 (風水害・感染症対応、BCMへの発展など)

成果物

- 事業継続方針
- 事業継続計画書
- 初動・復旧対応手順書
- 事務局運営手順書
- 新型感染症対応手順書
- 事業継続力強化計画の申請書類

※本講座ではBCPに必要なとされる文書や記録様式ならびに分析ツールを用いて、その場で実際にBCPの策定を行います。

※BCP策定推進フォーラムやBCP啓発セミナーに参加されていなくても、参加していただくことは可能です。

※当日配布します資料につきましては、データでもお渡しさせていただきます。当日、ノートパソコンをお持ち頂きますと策定作業がスムーズになります。

3 検証する

Verify

BCP検証机上演習

BCPの有効性を確認することを目的とした机上演習 (ワークショップ形式) を実施します。これは職場で行う消防訓練のようなものとは異なり、災害が発生した状況を想定したシナリオに基づき、対策本部の運営を机上で行うものです。

目的

- 災害等により発生した緊急事態において、BCPにおいてあらかじめ定められた対応が円滑に実施出来るか確認する
- BCPにおける課題 (組織体制、役割と責任、対応手順など) を洗い出し、今後の見直しにつなげる

効果

- 復旧力・対応力 (レジリエンス) の向上
- 今後のBCPの見直しとBCM活動の方向付け (対象事業や対象脅威の拡大など)



※BCP策定講座にご参加いただきました企業のみが対象となります。

※机上演習まで参加していただきました企業につきましては、「社内周知用動画 (BCPの展開と運用方法)」と「新入社員向け研修動画」のサイトURLを無料で提供させていただきます。